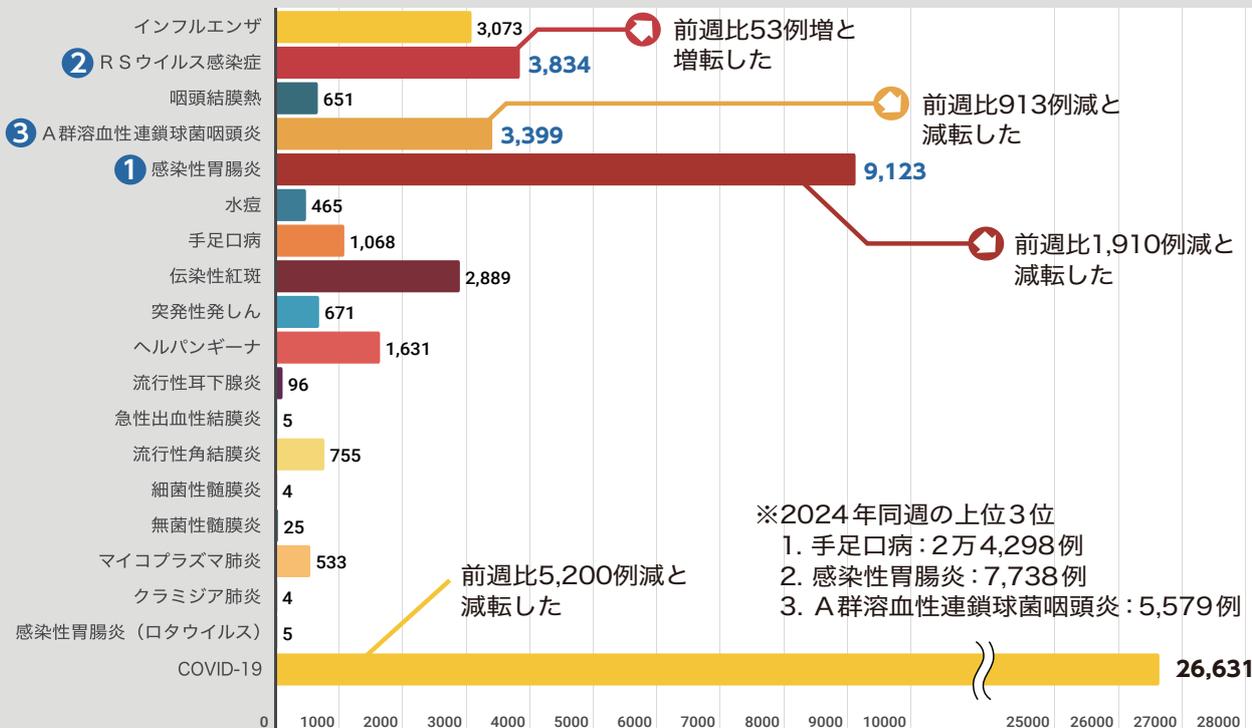




国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトが発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

コロナ大幅減で5週ぶりに3万例以下に

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトのデータを基に編集部作成)

① 感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都：1,159例
2. 大阪府：557例
3. 兵庫県：484例

定点当たりの報告数(3.90)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 大分県：7.56 | 3. 宮崎県：6.40 | 7. 岐阜県：5.41 | 10. 香川県：4.81 |
| 2. 群馬県：6.60 | 5. 石川県：6.07 | 8. 福岡県：5.39 | 11. 奈良県：4.79 |
| 3. 福井県：6.40 | 6. 鳥取県：5.42 | 9. 島根県：5.27 | 12. 岡山県：4.61 |

② RSウイルス感染症

報告数

1. 大阪府：356例
2. 東京都：332例
3. 埼玉県：227例

定点当たりの報告数(1.64)

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|--------------|
| 1. 佐賀県：3.50 | 4. 大分県：2.92 | 7. 栃木県：2.70 | 10. 山口県：2.50 |
| 2. 長崎県：3.42 | 5. 群馬県：2.80 | 8. 石川県：2.64 | 11. 山形県：2.42 |
| 3. 福岡県：3.17 | 6. 和歌山県：2.78 | 9. 宮崎県：2.60 | 12. 静岡県：2.42 |

③ A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 東京都：350例
2. 千葉県：236例
3. 埼玉県：226例

定点当たりの報告数(1.45)

- | | | | |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 愛媛県：4.24 | 4. 栃木県：3.00 | 7. 福岡県：2.71 | 10. 佐賀県：2.00 |
| 2. 鳥取県：4.11 | 4. 京都府：3.00 | 8. 千葉県：2.07 | 11. 富山県：1.90 |
| 3. 茨城県：3.61 | 6. 宮崎県：2.93 | 9. 埼玉県：2.05 | 12. 新潟県：1.77 |

今週の感染症動向

感染性胃腸炎は前週比1,910例減と減転した。RSウイルス感染症は前週比53例増と増転した。A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は前週比913例減と減転した。伝染性紅斑は前週比957例減と4週連続で減少し、定点当たりの報告数が警報レベル(2.00)を超えた地域は、前週の21府県から11県(宮崎県、大分県、山形県、佐賀県、愛媛県、長崎県、福岡県、愛知県、熊本県、鹿児島県、宮城県)に縮小した。COVID-19は前週比5,200例減と減転し、第33週以来5週ぶりに3万例を下回った。5,000例以上減少したものの、定点当たりの報告数は、宮崎県(13.71)、愛媛県(13.37)、大分県(12.69)、長崎県(10.51)、岡山県(10.16)と九州地域を中心に10を上回り、22府県で7以上だった。